

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和6年9月10日

事業実施地区	北屋島区
事業名	地域の安全安心対策事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 北屋島区 (代表者名) 区長 村松 毅 (連絡先) [REDACTED]

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

長野東バイパス（国道18号線）が令和3年に開通し、生活道路兼通学路に流入する車両が急増している。流入の抑止を目的に看板を制作設置したい。併せて、定期的実施している通学路の安全パトロール者の統一ユニフォームを作成し所在のアピールを行いたい。	【事業完了日】 令和6年9月10日 【総事業費】 90,475円 【補助金額】 90,000円
---	--

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

車両の流入が顕著な地域を南北に走る3本の生活道路の入り口にそれぞれに「通過車両の進入をご遠慮ください」の看板を北屋島区名で設置することにより、抑止効果を期待している。 また並行して走る長野東バイパスを利用してもらうことにより通行量を増やし、本来の4車線化への弾みをつけたい。おりしも千曲川左岸堤防の強化を図るため、村山橋～屋島橋を8月19日より完全通行止めにして工事が行われているので、その影響を危惧している区民の自衛策と考えている。通学路の安全パトロールに着用するビブス15着は担当するメンバーに貸与し、着用効果を発揮している。
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)				

■今後の取組予定

少なくとも3年以上は継続し、その効果を期待している。

①



②



③





支所発地域力向上支援金 事業評価(朝陽支所)

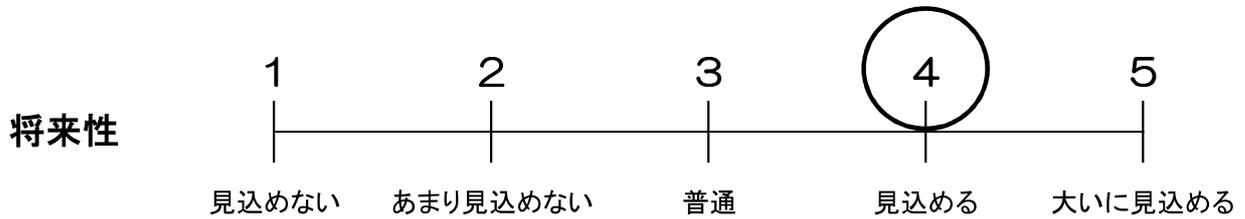
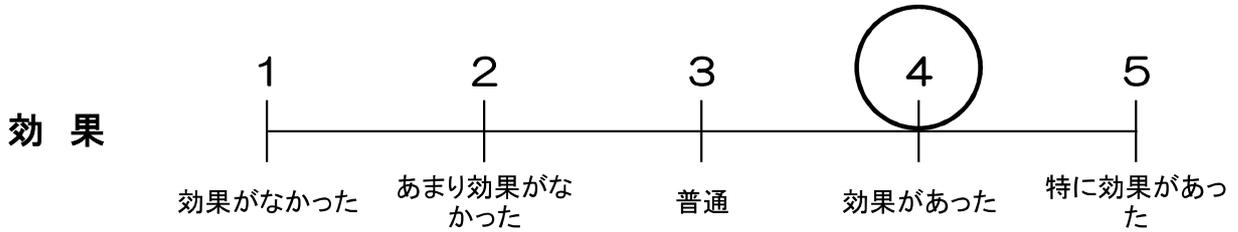
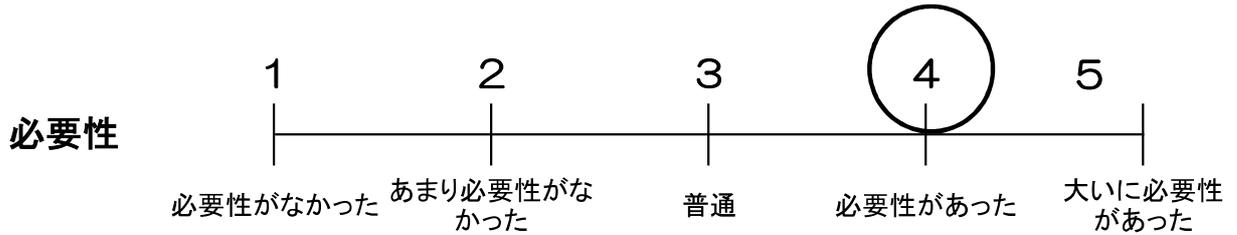
令和6年9月10日

事業名	地域の安全安心対策事業
------------	-------------

団体名	北屋島
------------	-----

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	安全安心活動
-------------	--------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

千曲川左岸堤防の整備工事により堤防道路が長期間通行止めとなることに伴い、北屋島地区内への車両の流入、増加が想定されるため、とくに子供たちが歩行する通学路の安全を確保するため、車両による通行を抑制するための看板を設置するものである。

看板を設置することで、車両の運転者は、あらためて「通学路」であることの認識ができ、安全意识も高まり、ひいては通学路を避け、別の路線への変更を意識を導く効果があるものと考えられる。

また、左岸堤防及び堤防道路の整備工事が完了した後も、交通量の増加が想定されるため、将来においても、当該看板が地区内において一定の効果を持つものと評価できる。

また、看板とあわせて整備したビブスは、安全パトロールの従事者の安全性を高める効果があり、また、そのことにより、地区の安全パトロールの推進にもつながるものと評価できる。